

# 記者会見

日時 令和8年2月9日(月)

午前9時15分から

場所 市役所3階 大会議室

## 就任に係る市長あいさつ

- ・昨日当選証書をもらい、その後、あいさつ回りと衆議院議員選挙の対応をしました。
- ・今日が初仕事で、今、職員の方々に初訓示をしてきたところです。
- ・昨日も選挙対応、さらには大雪があった中で、市長が不在でしたが、職務代理者の小泉副市長をトップにした職員の方々が、それぞれの立場で仕事を全うしていることで、越前市の安全・安心の暮らし、当たり前の日常が確保されていることを実感しました。
- ・明るく、前向きに、元気に、楽しく、人の絆で幸せな越前市を作りたいこと、まずはこの越前市の仲間に加えていただき、よりよい越前市政をしていきたいということを申し上げたところです。

## 質疑応答

Q

- ・初登庁をした今の気持ちかどのようなものか教えてください。

A

- ・越前市政のトップとして立つことの責任感と使命感を、改めて感じたところです。
- ・しっかりと、全力前進で進めていきたいと思っています。

Q

- ・越前市政の喫緊の課題、長期的なスパンも含めた最重要課題は、どのようなものがあるとお考えですか。

A

- ・駅前や街並み、高齢者など、それぞれに喫緊の課題があります。
- ・ただ、私としては、市長不在の期間が40日間続いた中で、議会とともに予算や議案を前に進めていくことが喫緊の課題だと思っています。
- ・そのためにも、私が先頭に立って、職員と対応していきたいと思っています。
- ・いま越前市は、すごく良い感じで進んできています。それを引き継ぐとともに、人の絆を生かしながら、幸せを実感できる越前市を続けていくことが、将来的な課題です。

Q

- ・人口減少など、色々な分野がある中で、今後重要だと考えているものは何か教えてください

さい。

A

- ・大きくは、新幹線開業の効果を継続していくことだと思っています。
- ・越前たけふ駅前開発を生かし、それを発信のゲートウェイとして、例えば、伝統産業や教育、最先端産業、担い手の確保などに広げていきたいと思っています。
- ・あの場所が拠点となり、より良いものになっていくことが、一番の、最大の課題です。

Q

- ・これまで市長ではない立場で見てきた越前市と、市長になって今日改めて見る、これから見ていく越前市の景色は、違うものですか。

A

- ・行政の立場として県庁から見てきた越前市と、60年間住んできた地域住民としての立場から見てきた越前市と、それぞれの見方により、感じ方も違うと思っています。
- ・行政的な立場からすると、県庁時代、越前市に対しては要望があったものを返してきました。ただ、越前市は何でも要望しているわけではなく、1つ要望してやっていこうというスタンスが見えていたので、すごく良い進め方だと思っていました。
- ・住民の立場としては、越前市に住んでいて非常に幸せだと思っていました。これから市長の立場として、それをもっとみんなに知って欲しい、もっと強く訴え続けていきたいと思っています。

Q

- ・これからの4年間で、これだけは絶対成し遂げたいと考えていることを教えてください。

A

- ・訓示の中でも伝えましたが、職員とよく話をしたいと思っています。
- ・何がしたいとか、どのようなことが課題なのかというのを、10人、20人という単位で話をして、4年後には、市の職員みんなと性格や趣味なども分かり合えるところまでいけたらなと思っています。

Q

- ・無投票での初当選ということで、市職員をはじめ、市民にもまだ知られていない部分が多々あると思います。どのように知名度の向上を図っていきますか。

A

- ・今回の市長選挙は、無投票の上、後援会活動ができない特殊な選挙でした。
- ・知事選挙の間は、個人での政治活動になりましたし、そのあとの衆議院議員選挙の期

間も個人活動が主となりました。

- ・この間、サロンや役員会などの集まりに行ったときには、ひざ詰めで話をしました。それがよかったと思っています。
- ・これからもこのような行事にできるだけ顔を出し、色々な場で、私がどのような人間かを分かってもらうことを繰り返していきたいと思います。
- ・少し時間をかけて、30分ぐらい話をする時間をとりながら、市民の方々に知って欲しいと思っています。
- ・職員も、私のことを知らない人が多いと思います。職員とも、時間をかけて、私はこういう人間で、こういうことやっていきたい、一緒にやりたい、ということを伝えたいと思っています。
- ・一緒に仕事をするとき、気持ちよくやるのと、嫌だなという気持ちでやるのでは、成果が違ってきます。そういう意味でも、職員とも、少し時間をかけて、知ってもらう時間をとりたいと思っています。

Q

- ・先ほどのお答えの中で、越前市民で幸せだったとおっしゃっていました。どのような点で、幸せだと感じていたのでしょうか。

A

- ・趣味でスポーツをしています。例えば、卓球一つとっても、越前市には色んな団体があり、今日練習をしたいなと思うと、できたりします。
- ・人のつながりで助けてくれたり、「こんなことがやりたいね」って言うと、それが後に地域の行事として実現し、達成感につながっていったりと、そのような繰り返りで、良かったと感じています。
- ・また、家族と一緒に市内に遊びや食事に行ったときに、知り合いやその家族と会って盛り上がる場合があります。そのような時に、人とのつながりがより濃くなるのを感じ、人生がより幸せになっていきます。
- ・家族も自分も健康で、非常に幸せに感じています。

Q

- ・行政の部分でいいなと感じることを教えてください。

A

- ・大河ドラマ館の等身大パネルで記念写真を撮ったりだとか、だるまちゃん公園で孫が喜んで遊んでいたりと、行政サービスも非常に手厚くて、いいなと思っています。

Q

- ・もうすぐ人事異動の時期ですが、組織をこのように変えようだとか、思いはありますか。

A

- ・副市長や職員と話をしていく中で進んでいくことだと思っています。
- ・得意なことは「プチ改善」。少しずつ変えていくことです。大きく変えることはあまり好きではありません。
- ・皆さんの話を聞きながら、変えた方がよいとなれば変えていきますが、今はそこまで思っていないです。